

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月31日

事業所名 まいるーむ放課後子ども教室チャレンジ

保護者等数(児童数)

回収数 36

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	1			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	3			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	28	7		外階段が危ない感じ、注意してみている	職員が付き添い、見守りを行っている中で昇降出来るようにしていきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	34	1	1	個別支援計画の立て直しが半年に1度できていない	説明が不十分、時間が取れていない場合がありますので配慮して進めます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	34	2		なわとび、鉄棒、跳び箱なども欲しい	活動内容の検討事項とします。事業所によっては活動に入れていますので可視化していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	12	10	利用日とその機会に当たらずどちらとも言えない コロナ渦により実施が困難	公共施設への活動は徐々に増やしていきます。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	4			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	1		いつもHUGで写真付きなので様子がわかります	引き続き継続していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34	2			
保護者 への 説明等	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	14	13	ここ数年の状況では仕方ない、コロナ渦により実施が困難	活動内容を工夫し、企画していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	6			
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	3	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33	3		LINEでの連絡は店舗ごとに分けてほしい	基本的には全施設共有事項のみ展開しています。施設毎の発信は検討させていただきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	34	1	1		
非常 時等 の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	12	1	体調管理表のチェック漏れが多い	感染症対応強化として改めて徹底していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	14	2	わからない	マニュアルを各施設で作成し対応しています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	29	7		お友達に会えるのは楽しみですが運動に苦手意識があります行き渋りがありますが子供の気持ちに寄り添ってくれます 先生の名前を覚えられないので名札をつけると助かる	職員名について進めていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	36			泉南方面にも事業所ができてほしい	参考にご覧いただき今後の展開を検討します。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に依り柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。